

「災害に備える知恵」満載の情報紙

自主防災新聞 No.99 2018年3月

特集 「東海地震に関連する情報」が「南海トラフ地震に関連する情報」になりました!

地震発生の予測は難しい

国の中央防災会議では、「現在の科学的知見からは、確度の高い地震の予測は難しい。」としており、東海地震のみに着目した情報は発表されなくなります。



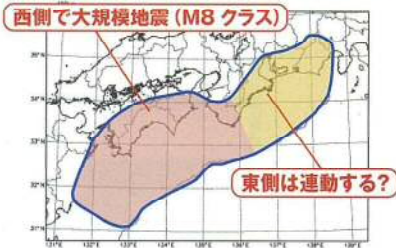
「南海トラフ地震に関連する情報」運用開始!

気象庁は、昨年11月1日から、新たな防災対応が定まるまでの当面の間、南海トラフ沿いの全域を対象とした「南海トラフ地震に関連する情報」を発表することとしました。

この情報は過去の事例を踏まえ、近いうちに大きな地震が起きる可能性が高くなると考えられる以下のような場合に発表されることが想定されています。

例：パターン1

南海トラフの西側だけで大規模地震が発生した



1900年以降に全世界で発生したM8以上の地震96件のうち、隣接領域で7日以内に同規模の地震は12件発生しています。

例：パターン2

M8~M9クラスの地震と比べて一回り小さい規模(M7クラス)の地震が発生した



1900年以降に全世界で発生したM7以上の地震1,368件のうち、同じ領域で7日以内に同規模以上の地震は24件発生しています。

地震はいつ起きるか分かりません!

突然、大きな地震が起きたり、想定されているパターン以外で起きる場合もあります。

詳細は 静岡県 東海地震の事前対応の見直し 検索



「東海地震に関連する情報」が「南海トラフ地震に関連する情報」になりました!

南海トラフ地震に関連する情報 (平成29年11月1日から)

「新たな防災対応が定められるまでの間の暫定的な対応です」

南海トラフ地震に関連する情報			
定例	臨時		
毎月の調査結果を発表する場合	異常な現象※1を観測 ⇒大規模地震と関連するかどうか調査を開始した場合 (または調査を継続している場合)	調査の結果、大規模地震発生の可能性が平時と比べ相対的に高まった場合	相対的に高まった状態ではなくなった場合

※1 南海トラフ沿いでM7以上の地震が発生した場合等

県の対応

情報収集体制

危機管理連絡調整会議の開催

- ・県民への呼びかけ(日頃の備え)
- ・県有重要施設の点検等

住民の対応

あわてず落ち着いて、日頃の備えを再確認しましょう!

※本情報が発表されなくても、南海トラフ沿いの大規模地震が発生することもあります。



わが町の防災活動!!

修善寺ニュータウン自主防災会(伊豆市)

修善寺ニュータウンは、4つの行政区にまたがり、約350世帯、700人が生活しており、別荘地として開発された地区です。

私たちの自主防災会は、内閣府の「地区防災計画」策定モデル地区の指定を受けており、昨年12月に以下のような取り組みをまとめた地区防災計画書を伊豆市へ提案しました。

取り組み内容

平成29年度から地区の皆様を対象としたメール配信システムを導入し、台風接近に伴う注意喚起、防災訓練の案内等の情報を発信しています。また、発災時の安否確認メールの送信も可能です。高齢者の携帯・スマホ未使用者や別荘所有者への対応等が課題ですが、メール配信登録者の方からは好評をいただいております。



会長 谷村 彦太郎

<地域防災活動推進委員会 委員長>

みんなでつくる 地区防災計画



みんなでつくる 地区防災計画 検索

本県の今後の防災対応について検討を進めていきます！

地震への防災対策は、県民の皆様の**日頃の備え**が基本です。県ではこれに加え、県民の皆様の安全を確保するために自治体・学校・企業等の事前の防災対応として何ができるのか、様々な立場の方の意見を聞きながら、検討を進めていきます。

静岡県防災会議

専門部会
ライフライン事業者
学校関係者
学識経験者 等

検討 必要？
できる？
・住民の事前避難
・学校の休校、企業の休業
・公共交通機関の運行停止 等

日頃の備え
《自助・共助》
自治体・学校・企業等の
事前の防災対応

日頃の備えが基本です！

南海トラフ地震に関連する情報の発表の有無に限らず、突発的に地震が発生しても大丈夫なように備えましょう！



Twitter・Facebookアカウント「静岡県 防災」フォローや「いいね!」よろしくお願いします。

地震・津波、大雨、土砂災害などの防災情報がリアルタイムに自動投稿されます。平時は、防災関連の講座や防災訓練の御案内などの防災に関連した情報の提供をしています。



静岡県地震防災センターのHPにて過去の自主防災新聞が閲覧できます。



QRコードをスキャンするとHPへリンクします。
《自主防災新聞バックナンバー公開中!》

地震だ、津波だ、すぐ避難！

静岡県では、東日本大震災が起きた3月11日を含む10日間(3月6日～15日)を津波対策推進旬間と定め、津波の際の緊急避難場所、避難経路の確認を呼びかけています。

今年の津波避難訓練の統一実施日は3月11日(日)です！



静岡県 危機管理部からのお知らせ

平成29年度静岡県地域防災活動知事褒賞

平成29年度静岡県地域防災活動知事褒賞を、以下の方々が受賞し、11月18日(土)に浜西市福祉交流センターにおいて開催した「平成29年度自主防災活動推進大会」で表彰しました。



自主防災組織の部

西浦地区連合自治会自主防災会 (沼津市)
三新町自主防災隊 (浜松市南区)

自主防災組織役員部の部

竹本 幹男 (沼津市/大平地区連合自治会自主防災会)
鈴木 秀和 (沼津市/今沢地区連合自治会自主防災会)
鈴木 泰司 (熱海市/泉本地区自主防災会)
當摩 達夫 (熱海市/岸谷町自主防災会)
高林 寛治 (浜松市浜北区/浜松市自主防災隊連合会)
小林 勝巳 (袋井市/上山梨自主連合防災隊)
高柳 啓成 (湖西市/上の原自主防災会)

学校の防災活動の部

三島市立中郷西中学校 (三島市)
静岡市立東豊田中学校 (静岡市駿河区)
浜松市立河輪小学校 (浜松市南区)
掛川市立千浜小学校 (掛川市)

受賞団体の活動内容については [静岡県 地域防災活動知事褒賞](#) [検索](#)

平成30年度地震防災強化月間の標語を募集します！

毎年11月の地震防災強化月間の標語について、平成30年度は、広く県民の皆様に自分のことと意識して取り組んでいただけるよう、公募することといたしました。

誰でも親しみやすく、かつ、「自助・共助」の大切さを心へ訴えかける標語をお待ちしております！
最優秀賞に選ばれた方は、11月に開催予定の「自主防災活動推進大会」にて表彰いたします。
奮って、ご応募ください！
(参考)平成29年度 標語「防災は 日頃の備えと 地域の和」

応募資格 静岡県内に在住、もしくは通勤、通学している方

応募期間 平成30年3月1日(木)～4月30日(月)
(ハガキの場合は、4月30日(月)の消印有効)

応募方法 記入事項を記入のうえ、以下の方法でご応募ください。
応募1通につき1作品とし、1人何点でも応募可能です。

最優秀賞1点 優秀賞5点 を選定します！

《副賞》

- 最優秀賞：2万円相当の防災用品
- 優秀賞：3千円相当の防災用品



【ハガキ】
〒420-8601
静岡市葵区追手町9番6号
危機管理部 危機情報課 行

【web版 入力フォーム】
<https://s-kantan.com/pref-shizuoka-u/>
QRコード



応募前に募集要領をご覧ください [静岡県 地震防災強化月間標語募集](#) [検索](#)

防災クイズ

当選者の発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。

●応募方法
クイズの答え、郵便番号、住所、電話番号、氏名、年齢、職業、取り上げて欲しい内容、感想を記入したハガキ、web版入力フォームにてご応募ください！

問題 ○の中に入る文字をお答えください。

気象庁は、昨年11月1日から、「南海○○○地震に関連する情報」を発表することとしました。
前回の答えは「1週間・42食」でした。

抽選で20名様に景品を送ります。
大人気/
簡単トイレセット
(A4判タイプ化粧箱入り)



ハガキ 記入例



web版
入力フォーム

●応募締切 平成30年3月16日(金)
※ハガキの場合は当日消印有効

企画・編集 静岡県地域防災活動推進委員会
発行 平成30年3月1日
静岡県危機管理部
危機情報課
TEL.054-221-3694
制作・印刷 星光社印刷株式会社

※本紙は再生紙を使用しています